



# 五中だより

自分には  
何ができるか

第1号(4月)  
令和5年4月28日(金)  
調布市立第五中学校  
校長 小坂 力

## 校長先生のお話 【できること・できないこと】

令和5年度が始まりました。入学式の前日の始業式で、2・3年生のみなさんには、次のような話をしました。

みなさんは新学期が始まるにあたってどんな気持ちでしょうか？  
不安に感じている人もいますか？

WBCで活躍したダルビッシュ有選手は「試合に向けて不安はありますか？」との質問に対して、  
「試合の結果はコントロールできない。

自分でコントロールできる準備については100%やっています。」

と答えていました。

新学期に向けて、自分でコントロールできることは何でしょう。

### ●できること

- ・新しい仲間に自分からあいさつしてみる
- ・話を良い態度で聴く、笑顔で話しかけてみる
- ・新たな気持ちで学習などにチャレンジする

### ●できないこと

- ・自分の都合のいいクラスを作る、担任を選ぶ
- ・相手をコントロールする、気持ちを変えさせる
- ・過去を変える

不安な思いは、できないことをコントロールしようとしていることが多いのです。

「できること」と「できないこと」を見分け、できることにベストを尽くしていきましょう。

日頃から本校の教育活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。本校に着任し3年目となりました校長の小坂力（こさかつとむ）です。

教科は保健体育、部活指導は長年サッカー部を指導して参りました。自分が指導してきた思いや実践、教え子との交流など、自分の経験・財産を全て本校の学校経営に活かしていきたいと考えています。

本校の在籍数は1年生254名、2年生235名、3年生248名の計737名です。

この数は単なる数ではなく、「命の数」です。生徒一人一人の命に「生きる力（徳・知・体）」をバランスよく育てていくことが本校の使命と考えています。そのため、一人一人を大切に、良さを認め、一人一人の成長を支援していくことが大切と思っています。

本校の教育目標は次の通りです。

- (1) 徳「思いやりと助け合う心をもとう」
- (2) 知「自ら学ぶ人になろう」
- (3) 体「心と体を鍛えよう」

これらの教育目標の達成のために目指す学校像を以下の通りとしました。

- ★生徒一人一人に居場所があり
  - ★安心・安全で
  - ★自分の力を伸ばせる学校
- 1年間どうぞよろしく申し上げます。



# 令和五年度入学式



誓いの言葉

新入生代表 相原結菜

今日、私たちは大きな希望と少しの不安を胸に抱きながら、初めての制服を着て、調布市立第五中学校の門をくぐりました。

中学校には、自分とは別の小学校から来た人も多くいます。その中でも私は友達をたくさんつくり、新しい仲間と一緒に、この三年間協力しながら過ごしていきたいです。

私が特にがんばりたいことは、二つあります。一つ目は、学習です。

中学校では、小学校よりも学習する科目が増え、授業時間が長くなり、教科ごとに先生も変わります。今までとは大きく環境が変わりますが、どのようなことも全力で取り組みたいです。

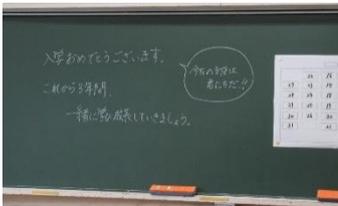
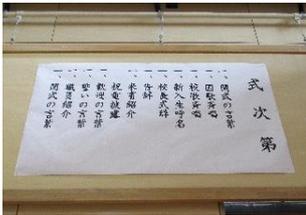
また、英単語や数学の公式など、覚えることも増えると思います。自分なりの勉強法を見つけて、しっかり覚えられるように頑張りたいです。

二つ目は、部活動です。

部活動では、これまでやったことのない活動にチャレンジするのが楽しみです。そして、この部活動を通して、同じ学年の仲間とだけではなく、先輩方とも仲良くなりたいです。

中学校での慣れない生活では、楽しいことだけでなく、苦しいことや辛いこともあると思います。しかし、一度の失敗でくじけず、今日できなかったことが明日には少しでもできるよう、努力を積み重ねていきます。

これからお世話になる先生方、上級生の皆さん、保護者の皆様、私たちを温かく見守っていただけたらうれしいです。三年間、どうぞよろしくお祈りします。



□■ 4月の指導の重点 ■□  
「基本的な生活習慣を確立して  
秩序ある学校を目指す」

- 1 時間を大切にする。
- 2 規則を守り、マナーを向上する。
- 3 時と場に合ったいいいなあいさつを行い、気持ちよい学校生活を送る。

ご入学おめでとうございます



〈学校住所・電話番号〉  
〒182-0035 調布市上石原3丁目27番地1  
電話 042(484)1311  
ホームページURL  
<https://www.chofu-schools.jp/chofu5/>